



きりんぐみだより

1月

2022年1月4日 保土ヶ谷保育園
きりん組担任

< あけましておめでとうございます >

2022年がスタートし卒園まで3か月となりました。「残り3か月か…」と淋しさを感じる担任、「もう少しで小学生になるんだ!」と期待している子どもたち。今年も子どもたちの「やってみよう! やりたい!!」を大切に色々な事にチャレンジし経験ができる環境を整えていきます。友だちと沢山遊んで、時にはケンカもしてそして仲直りをしてを繰り返しながら、友だちを大切にする気持ちが育ってほしいなと思います。保護者の皆様にもお願いする事があるかと思いますが、引き続きご協力よろしくお願い致します。

< みんなが主役の劇あそび発表会 >

12月はお忙しい中お越しいただきありがとうございました。子どもたちの成長した姿に感動していただけたと思います。スイミーの曲を初めてかけた時、すぐに子どもたちは気に入ってくれて、気付くと誰かが曲を口ずさみ子どもたちの生活の一部になっていました。台本を作って渡すと、あっという間に台詞もナレーターも自分の出番も覚えていました。合奏も歌も年長らしい立派な姿でした。多少の緊張はあったものの普段通りに発表できた事は子どもたちの自信に繋がったと思います。発表会後も色々な楽器できらきらぼしを演奏したり、スイミーの曲を口ずさんだりしながら遊び、余韻を楽しむ姿が見られています。



< 冬のパーティー >

発表会后、クラスのみみんなで楽しいことがしたいな…と考え、パーティーでもやってみようということになりました。アイディアマンの子どもたちが作った物でプレゼント交換やゲームで遊んで楽しみたいと提案すると「いいね!」と子どもたち。前日に帷子小との交流で始めの言葉、終わりの言葉があったので、司会もみんなで言い、やりたい子は立候補で決め、それ以外の子は部屋の装飾を担当し当日を迎えました。ゲームの一番手は椅子取りゲーム。劇の曲を流すと歌を歌うだけではなく歩きながら踊っている子どもたちでした(笑)その他のゲームも、ちょっとしたトラブルはありましたが盛り上がりました。プレゼント交換は、なかなか1人1つずつにならず6回程で成功! お気に入りのプレゼントがGETできたかな? 司会等の言葉も自分たちで考え、劇で度胸が付いたのか、誰一人はずかしがる子はいませんでした。この会でまた一歩小学生に近付けたかな。卒園前にはお別れ会を計画したいと思っています。

< 今月の活動 >

- ・お正月遊びを楽しみます
- ・就学に向けエプロン、三角巾を付け給食室に給食を取りに行きます
- ・係の仕事を考え、責任を持って行います